

東京地下ラボ PRESENTS オンライントークイベント
『SFプロトタイピングで描き出す、下水道と都市の未来』
supported by WIRED Sci-Fi プロトタイピング研究所

このたび、クリエイティブ集団「PARTY」クリエイティブディレクター伊藤直樹氏と、SF作家の小野美由紀氏をお迎えし、下記のとおりオンライントークイベントを開催します。

下水道と都市の未来について、SFプロトタイピングの手法を用いて考える貴重な機会になりますので、多数のご参加をお待ちしております。

開催概要

【開催日時】令和3年11月9日（火）18時30分（接続開始：18時00分～）

【配信方法】YouTube LIVE（お申し込みいただいた方に、視聴用URLをお送りいたします。）

【プログラム】・東京地下ラボ、下水道局の取組について
・伊藤直樹氏、小野美由紀氏によるトークセッション

【参加費】無料

【対象】プロジェクトへの参加の可否に関係なく、どなたでもご視聴いただけます。

【視聴方法】事前に視聴登録が必要となりますので、下記URLよりお申し込みください。

オンライントークイベント視聴お申し込みフォーム ※締切：11月8日（月）

<https://tokyochikalabokouenkai.peatix.com>

登壇者プロフィール

クリエイティブ集団「PARTY」クリエイティブディレクター 伊藤 直樹（いとう なおき）氏



1971年静岡県生まれ。早稲田大学卒業。NIKEのブランディングなどを手がけるW+K Tokyoを経て、2011年、未来の体験を社会にインストールするクリエイティブ集団「PARTY」を設立。現在、クリエイティブディレクター兼CEOを務める。WIRED日本版クリエイティブディレクター。京都芸術大学情報デザイン学科教授。2023年4月開校予定の私立高等専門学校「神山まるごと高専」カリキュラムディレクター。アートを民主化するThe Chain Museumの取締役。スポーツ観戦をDXするStadium ExperimentのCEO。アート作品に日本科学未来館の常設展示「GANGU」、森美術館「未来と芸術展：2025年大阪・関西万博誘致計画案」など。受賞歴はグッドデザイン賞金賞、メディア芸術祭優秀賞、カンヌライオンズ金賞など国内外で300を超える。

SF作家 小野 美由紀（おの みゆき）氏



1985年東京都生まれ。“女性が性交後に男性を食べないと妊娠できない世界になったら？”を描いた恋愛SF小説『ピュア』は、早川書房のnoteに全文掲載されるや否やSNSで話題を呼び20万PV超を獲得した。最新作は80年代の架空のアジアの都市を舞台にした『路地裏のウォンビン』(U-NEXT)。著書に銭湯が舞台の青春小説『メゾンの湯』(ポプラ社)、エッセイ『人生に疲れたらスペイン巡礼』(光文社)など。